

縫い代の付いた

切り取って使える

実物大型紙



KIDS

6サイズ記載

80・90・100・110・120・130cm

直線&ジグザグ縫い

SK-006

衿&前ウエストゴム、ポケット付きで初心者さんにおすすめ

ジャンスカ(ワンピース) &チュニックブラウス

● デザインA ジャンスカ(ワンピース) ●



秋冬はジャンパーコートやチュニック、
夏はワンピースにと素材を変えて
オールシーズン楽しめる型紙です。

● デザインB チュニックブラウス ●



前後にシャーリングを穿せています。
丈を伸ばしてチュニックにも。
レースを付けたり、刺繍やリボンワークを
して手作りのアレンジを楽しんで下さい。

秋冬

ジャンスカ・チュニックに 適した布

薄手のデニム、細コールテン、
フリース、ピエラチェックなど

春夏

ワンピースやブラウスに 適した布

綿麻など天然素材、ダブルガーゼ、
ブロード、ローン、楊柳、綿レースなど

用意するもの

● 表布(生地幅108cm)

サイズ	A用尺	B用尺
80cm	70cm	40cm
90cm	80cm	50cm
100cm	100cm	60cm

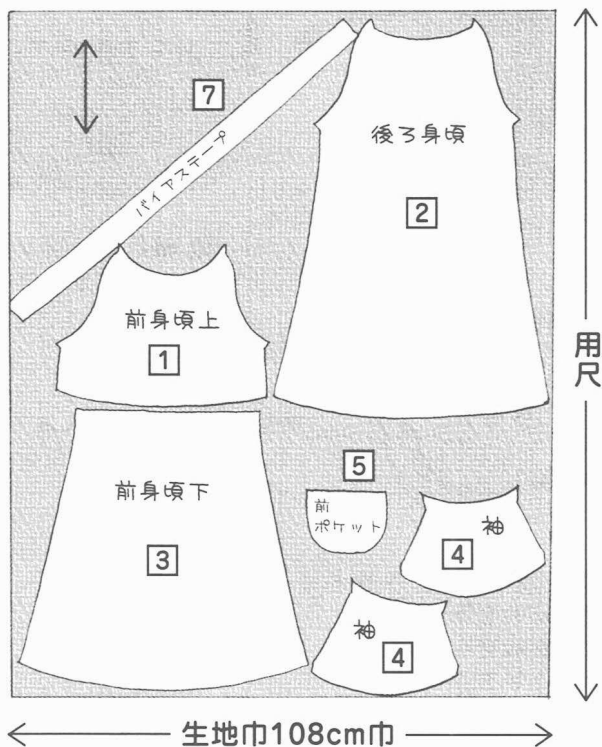
サイズ	A用尺	B用尺
110cm	120cm	70cm
120cm	130cm	70cm
130cm	140cm	80cm

- 平ゴム 6mm幅…… 150cm (デザインA・B共通)
- 平ゴム 4mm幅…… 60cm～ (デザインB)
(シャーリングテープ)
- 伸び止めテープ…… 20cm
(ポケットに使用)

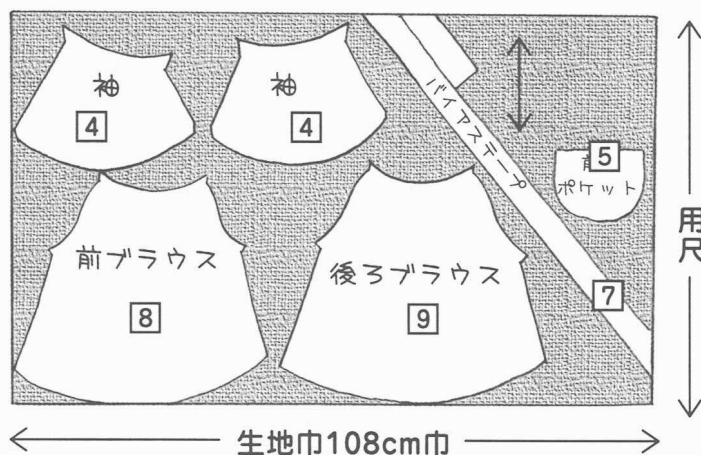
※用尺とは必要な生地長さです。

☺ デザイン別使用型紙と型紙の置き方（裁ち図）

● デザインA ジャンスカ (ワンピース)



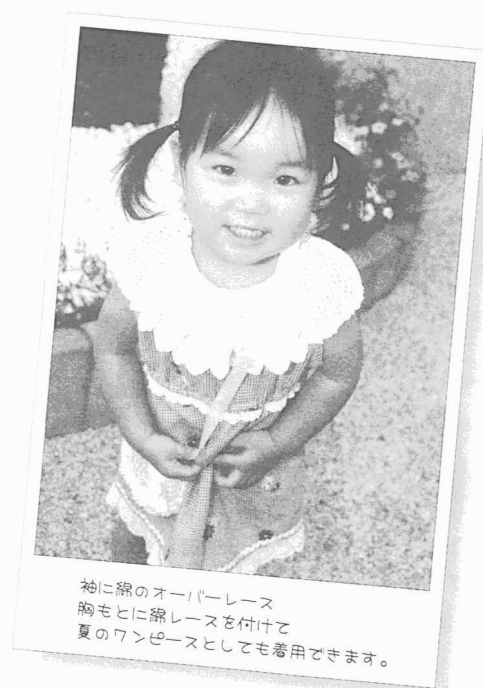
● デザインB チュニックブラウス



※ [7] のバイアステープは使わなくてもよい

☺ 作り方順序

1. ポケットを付ける
2. 袖を作る
3. 前ウエストにゴムを通す (デザインA)
3. 前後ブラウスにゴムを縫い止める (デザインB)
4. 袖を付ける
5. 衿にゴムを通す
6. 脇を縫う
7. 裾をあげる



出来上がりサイズ

サイズ	バスト	A 着丈	B 着丈
80cm	61.5cm	39.5cm	29cm
90cm	63.5cm	43.5cm	31.5cm
100cm	69.5cm	53.5cm	34.7cm
110cm	73.5cm	60.3cm	38.2cm
120cm	77.5cm	67cm	41.7cm
130cm	81.5cm	73.8cm	45.2cm

ゴム出来上がり寸法表 (縫代込み寸法)

サイズ	袖	衿	Aウエスト	B胸
80cm	16cm	40cm	25~26cm	17cm
90cm	17cm	42cm	27~28cm	19cm
100cm	18cm	44cm	29~30cm	21cm
110cm	19cm	46cm	31~32cm	23cm
120cm	20cm	48cm	33~34cm	25cm
130cm	21cm	50cm	35~36cm	27cm

※ 体形や使用生地により若干異なることがあります。
※ ゴムは作りながらカットして下さい。

最初にお読みください

1. サイズを決めます。

- 出来上がりサイズは右上出来上がりサイズ表を参照してください。
- 右図サイズ表(ヌード寸)を参考にサイズを決めてください。

※既製品サイズと同じ様にお選びいただいてもかまいません。

サイズ表(ヌード寸)

サイズ	年齢	体重	バスト	ウエスト	ヒップ
80cm	1才	11kg	46cm	45cm	50cm
90cm	2才	13kg	48cm	46cm	54cm
95cm	3才	14kg	50cm	47cm	56cm
100cm	4・5才	16kg	52cm	48cm	58cm
110cm	6才	19kg	56cm	50cm	62cm
120cm	7・8才	22kg	60cm	52cm	66cm
130cm	9・10才	28kg	64cm	54cm	70cm
140cm	10・11才	34kg	68cm	56cm	74cm
150cm	12・13才	44kg	74cm	59cm	80cm

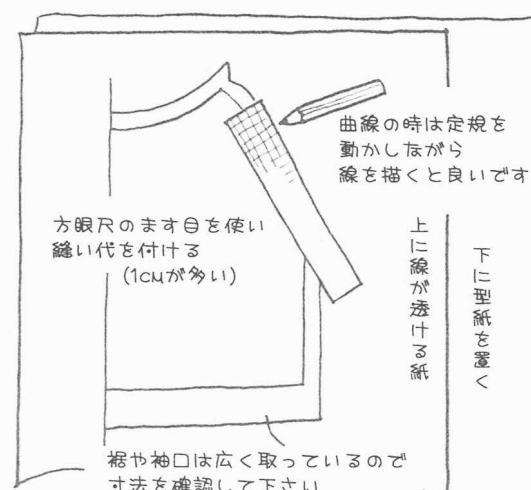
2. 型紙を切ります。

- 縫い代は一番大きなサイズに付いています。
- 他のサイズは、直接縫い代を書き込んだり右図のように別の紙に写してご利用下さい。

※型紙では実線(——)が出来上がり線で回りの点線(——)が縫い代を付けた、布(型紙)を切る線です。

※合印(—○)も忘れずに写して下さい。

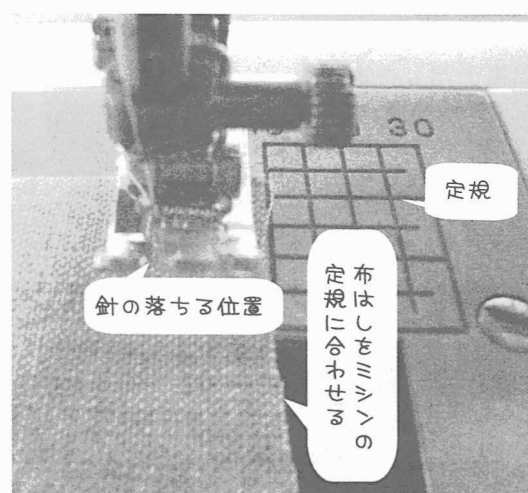
※型紙を写す場合、線が透ける紙、方眼尺(ます目の書いてある50cm定規)を用意して下さい。



縫い代付きの型紙について

- 布を切る時、チャコペーパーなどで印付けをしないので作業時間が大幅に短縮されます。
- ミシンの定規やステッチ定規(別売り)を利用すると、布に出来上がり線がなくても、指定の縫い代の巾で縫うことが出来ます。

『針の落ちる位置～布はし』の寸法が縫い代となるようにミシンの定規を利用します。定規のない場合もミシンにテープを貼って利用することも出来ます。



3. 布の水通し&地直しをします。

綿、麻など縮みが予想される布は、裁断前に軽く洗濯、脱水の後、陰干ししてください。半乾きの状態でアイロンをかけて布目と生地のを歪みを整えてください。その後裁断してください。

※布にシワや歪みがある時も、裁断前にアイロンをかけて布目を整えて下さい。

4. 布を裁断します。

1. 裁ち図を参考にして、布に型紙を置きまち針でとめて下さい。

(大きいもの、長いものから置くとよいです)

2. わの表示の所は布を半分に折って、布の折り目と直線が重なるように置いてください。

3. 全てのパーツが入っているかを確認してから布を裁断してください。

4. 合印のところには、はさみで3mmくらいの切り込みを入れてください。

貼り付けのポケットやダーツなど切り込みが入られない所は、消えるチャコ、チャコペーパー、切りしつけなどで印を付けてください。

※縫代のついた型紙は、裁断する線を布に書きません。型紙の通りに布を裁断するだけです。

5. 図解ページ(裏面)を見て縫い進めてください。

☹ 布の重ね方、縫い代始末について

●布の重ね方

中表に重ねるとは(右図参照)2枚の布の表同士を内側に重ねることです。

●縫い方

出来上がり位置をミシンで縫います。縫い始めと終わりは必ず返し縫いをしてください。

●縫い代の始末の方法

ロックミシンかジグザグミシンで縫い代の端をかがて下さい。

※指示がない時は右図の様に2枚一緒に始末してかまいません。

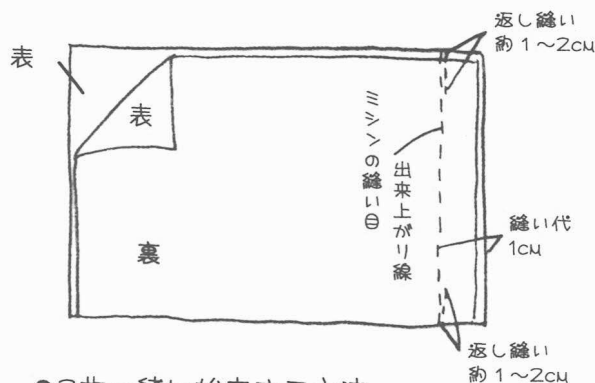
※縫代をアイロンで倒して整えて下さい。指示がないときは後側に倒すとよいです。

☹ アイロンについて

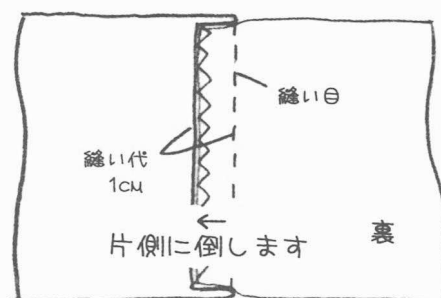
●手作りの洋服の仕上がりは、アイロンがけで大きく変わります。

●2枚を縫い合わせた時の縫い目、縫い代を倒す時、ステッチをかけた時の縫い目にその都度アイロンをこまめにかけていくことは、きれいな洋服を作るためにはとても大切です。

●使用する布によりアイロンの温度が違います。残布で試してから実際の布にかけるようにして下さい。



●2枚一緒に始末する方法



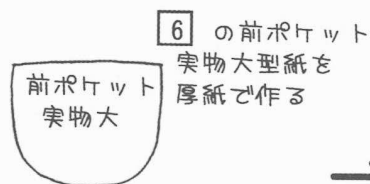
PC HP <http://www.orioka.cc>

携帯HP <http://orioka.girly.jp/>

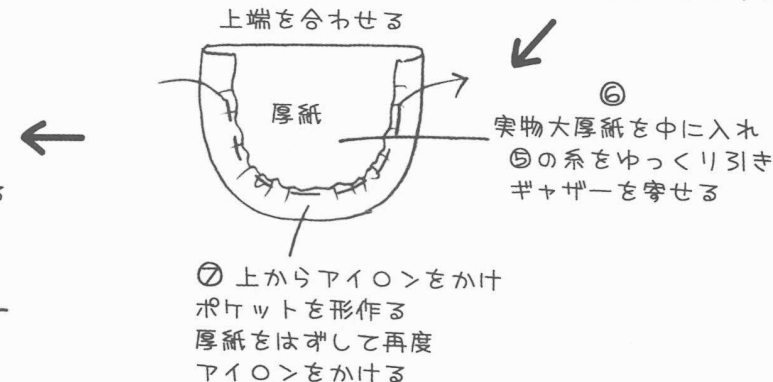
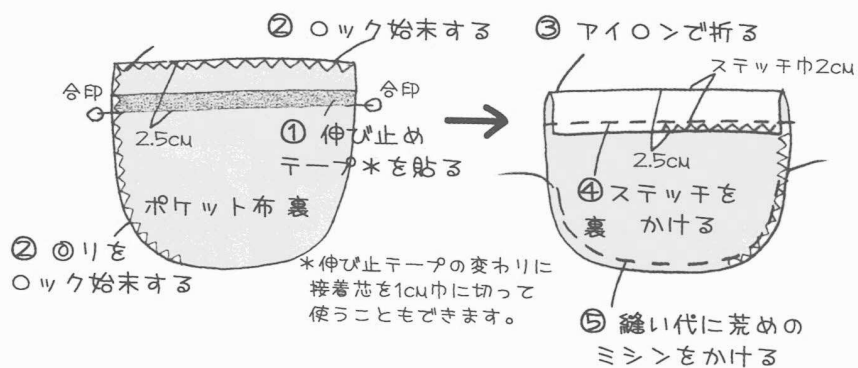
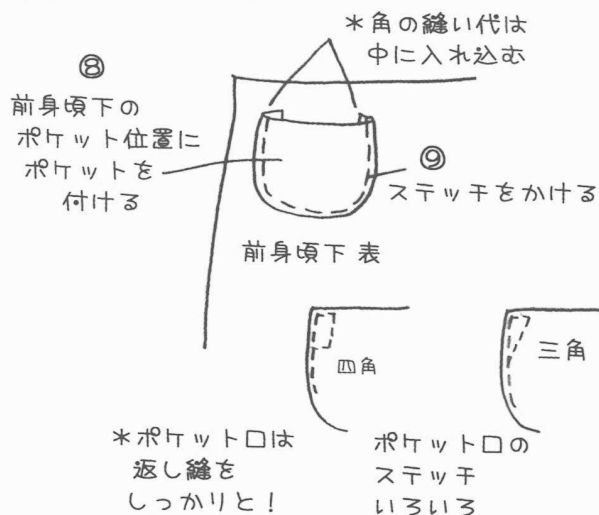
HPでは手作りの情報や
アレンジ方法、お客様の
作品など紹介しています。



1. ポケットを付ける

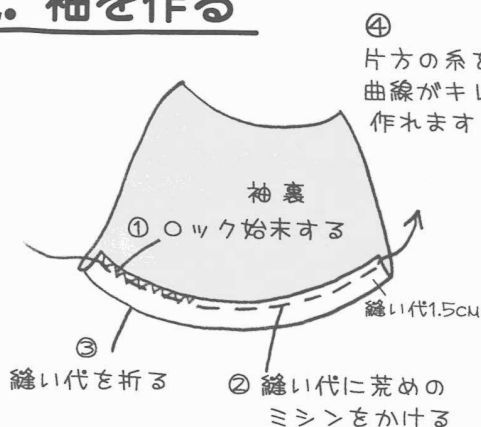


ポケット位置は消えるチャコなどで
しるしを付けてください

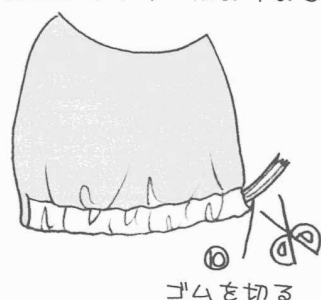


*** ロック始末のところは
ジグザグミシンでもかまいません***

2. 袖を作る

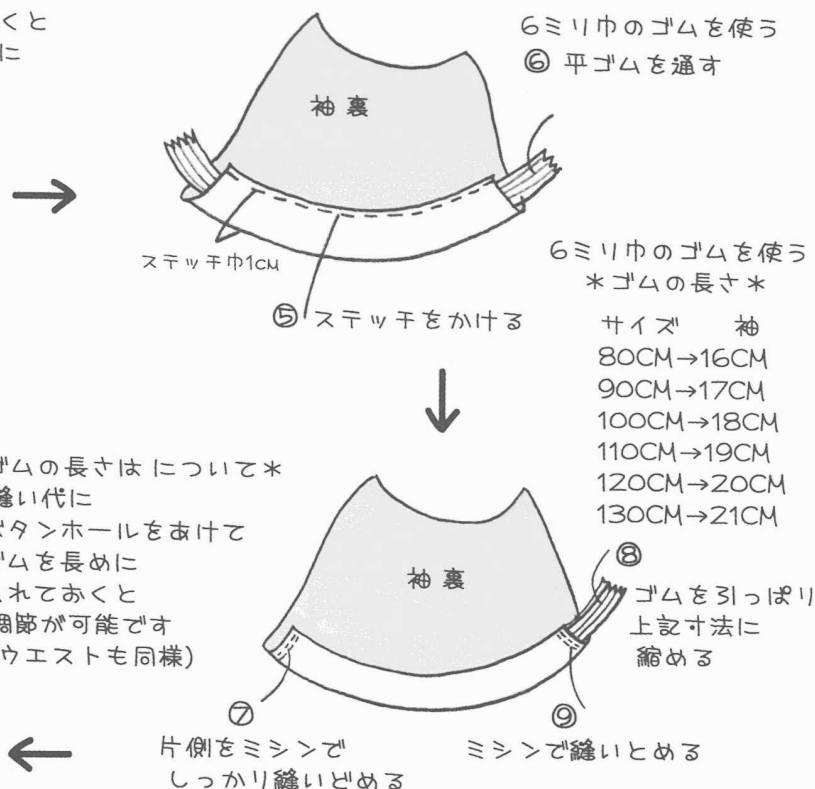


袖口にギャザーがよりました

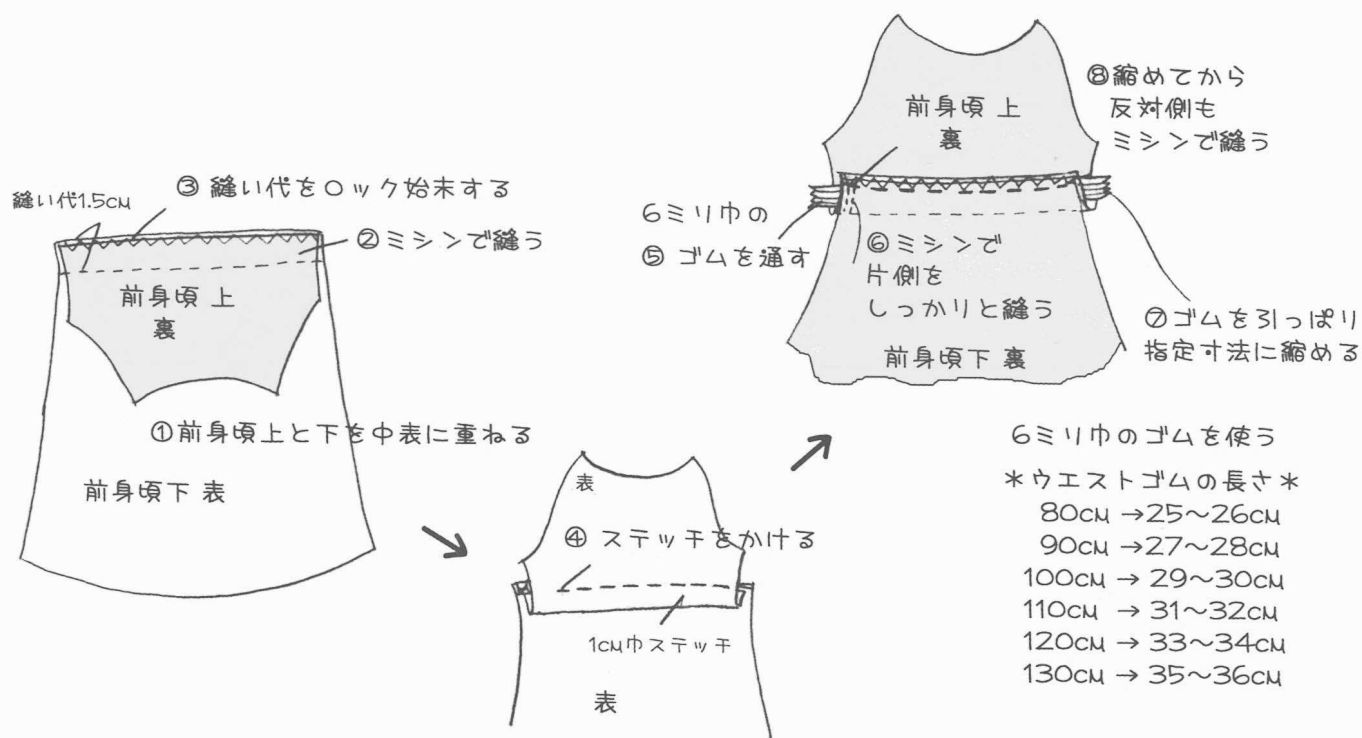


ゴムの長さは について

縫い代に
ボタンホールをあけて
ゴムを長めに
入れておくと
調節が可能です
(ウエストも同様)



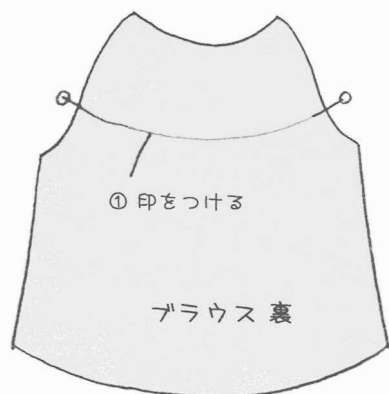
3. 前ウェストにゴムを通す (デザインA)



3. 前後ブラウスにゴムを縫い止める (デザインB)

ゴムは2,3本平行に縫い止めても可愛いです

① 布の裏にゴム位置の (型紙に記載) 印をつける (チャコペーパーなど)



② 表にレースを付ける時はレース付け位置にも印をつけると良い



④ 端をミシンで縫い止める



⑤ ゴム*を引っぱりながらミシンで縫い止める

4ミリ巾のゴム*を使う

* ゴムの長さ *

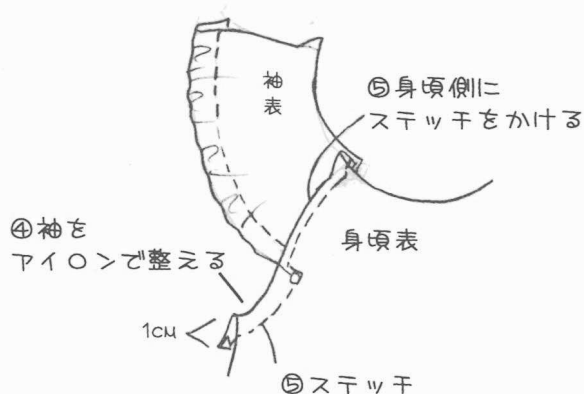
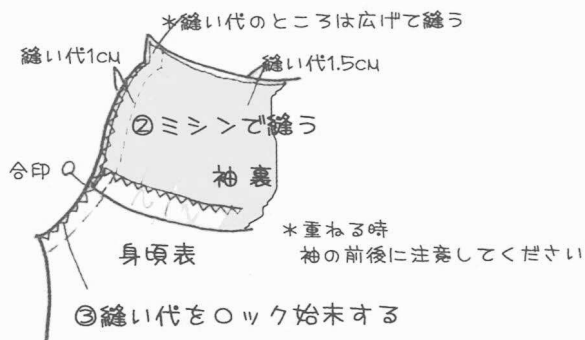
80cm	→ 17cm
90cm	→ 18cm
100cm	→ 19cm
110cm	→ 20cm
120cm	→ 21cm
130cm	→ 22cm

*** ゴムカタン ***

4mmのゴムの代わりに
ゴムカタン (ボビンに巻いて使用するゴム)
やシャーリングテープを使ってもOK

4. 袖を付ける

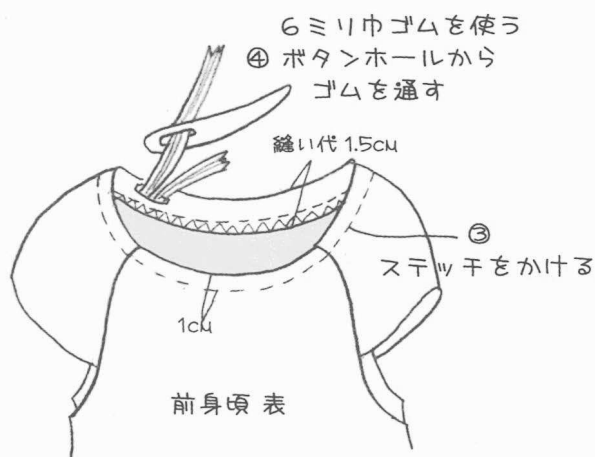
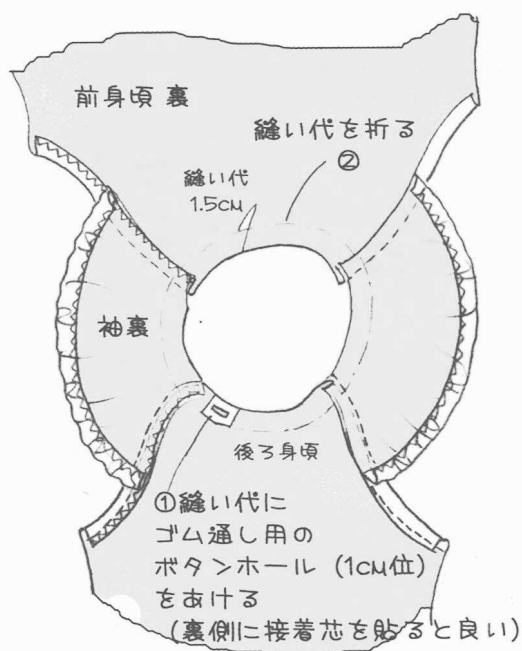
① 身頃と袖を中表に重ねる



⑥他3箇所も同様に袖を付ける

5. 衿にゴムを通す

身頃と袖がつながって円形になりました

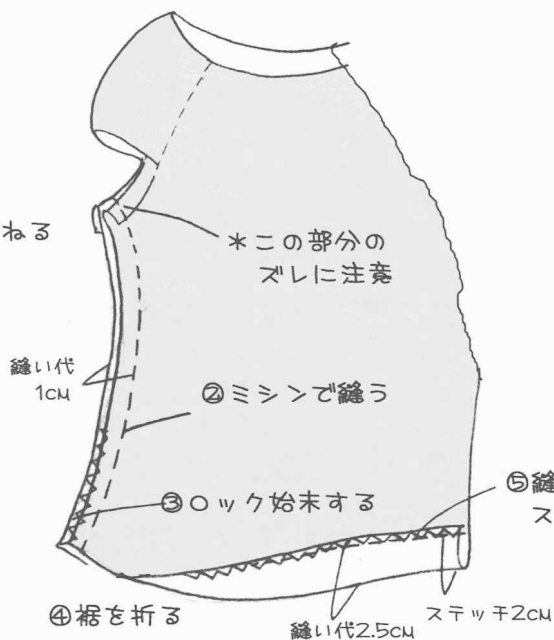


6ミリ巾ゴム使用
衿ゴムの長さ

80cm	→	40cm
90cm	→	42cm
100cm	→	44cm
110cm	→	48cm
120cm	→	52cm
130cm	→	56cm

6. 脇を縫う

① 前後の脇を中表に重ねる

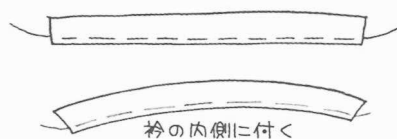


7. 裾をあげる

⑤縫い代をロック始末しステッチで押える

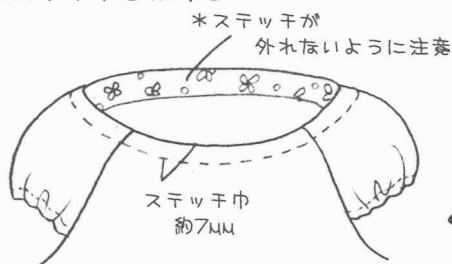
* 衿をバイアステープ始末にするとき

① バイアステープを広げて
片端に荒めのミシンをかける

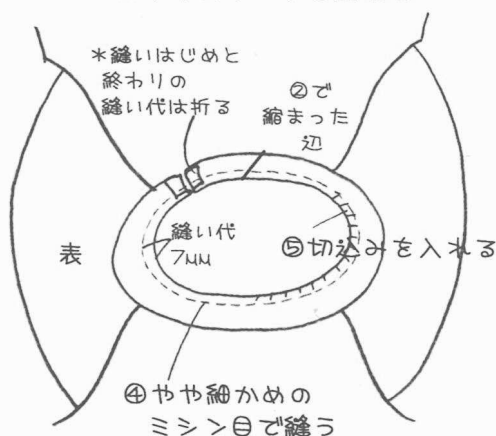


② 片側の糸をゆっくり引っ張り
↑の様に、いせを入れ込む
(ギャザーにしない)

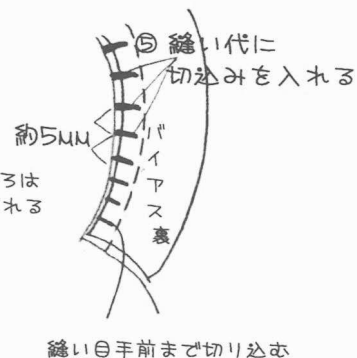
⑦ ステッチをかける



③ 巾の状態の衿ぐりに
バイアステープを重ねる



拡大図

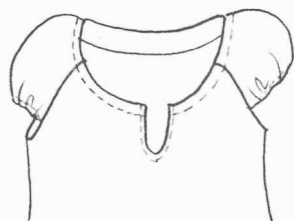


*カーブの強いところは
細かく切込みを入れる

⑥ バイアステープを
裏に返して
アイロンで形作る

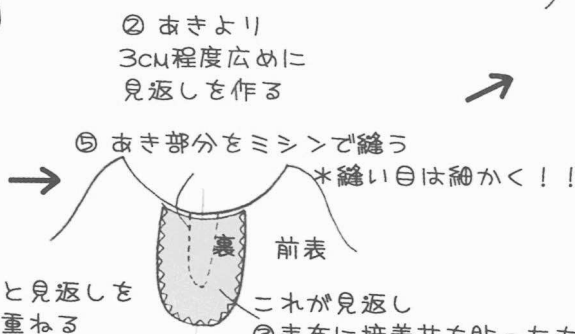


* 前にあきを作るとき

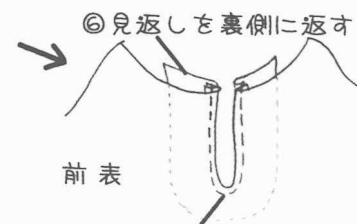
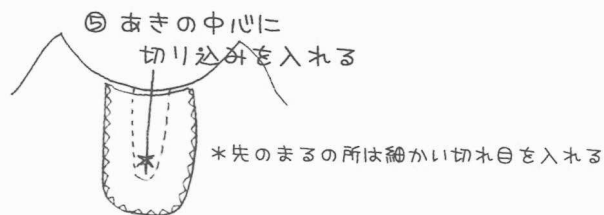


① 出来上がりのあきの
サイズを決める

④ 身頃と見返しを
中表に重ねる



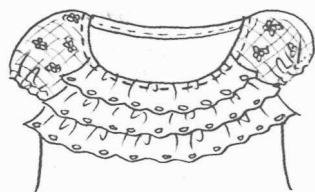
③ 表布に接着芯を貼ったもの
周りをロック始末する



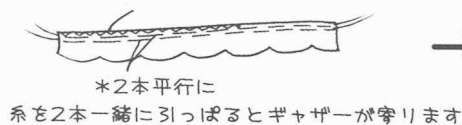
⑦ あきの周りに
ステッチをかける

* 胸にレースをつけるとき(ワンピースになります)

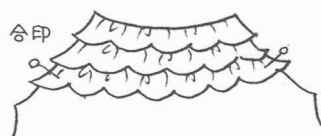
袖に綿レースを使っても



① レース縫い代に
荒めのミシンをかける



② レースを順に縫い付ける



③ レースを付いたら
袖を付ける

*レースの長さは
付けず法の
1.5倍~1.8倍程度に
設定すると良い